

2017年（平成29年）6月4日（日曜日）

拉致問題対応など
新庄と金山で演説

自民県連青年局・部

自民党県連青年局（局長・佐藤聡典議）と青年部（部長・川崎朋巳上市議）は3日、新庄市と金山町で「北朝鮮による拉致問題の解決」などについての街頭演説を行った。

全国の青年組織による一斉活動。同市のヨークベニマル新庄店前では約10人が

参加し、大沼瑞穂参院議員、渋間佳寿美県議らがマイクを握った。

大沼参院議員は「拉致被害者や家族の気持ちに寄り添って一致団結して対応を取らなければいけない」と訴え、北朝鮮による弾道ミサイル発射に備えて酒田市で避難訓練が初めて実施されることも挙げ、「危機管理で一番大きな課題は北朝鮮の問題だ」とした。

このほか、金山町役場前でも行われた。